



発行所
大熊町公民館
電話(大野)65番
西 名 清
編集責任者
吉田農夫雄
印刷所
浪江印刷
電話 58番

年頭のことば

一九六二年新春

世の中は、なる様になるさ。
この言葉は、なんと敗北的な、捨てばちな言葉でしょう。
なる程、世の中はある程度、必然的にうごくことも確かです。でも私達が抱負と計画をもつて人為的に働きかけてこそ、よりよい人生と社会とが、より早く、より確実に実現できるのです。
自主的な方針と働きかけのないうところに真の人生。真の理想社会は生れないのです。
以下、一月一日、公民館を会場に挙行せられた名刺交換会冒頭の小畑町長及び石田議長のことばを抄録して、昭和三七年度、大熊町施政の方向をみきわめるよすがとしたい。

37年度本町に期待される 三つの命題

議長 石田 真宗

私達の決意と希望をあらたにする、新春を迎えおたがいに語りあう名刺交換会をもたれました事に対し、公民館始め主催者の御当局に感謝します御参会の皆様、ならびに町民の皆様。
明けまして、お目出度うございます。御承知のとおり、本年は、経済の高度成長の年であり、所得格差、解消しようの年でもあります。私達は、この国の歩みと共に、町の歩みも、明るく、豊かに、

この意味で全組合員のご理解と、ご協力ももちろん、これがナゴウド役である町当局の、格段のお骨おりを、願うものであります。幸に郡下一円にわたる、果樹振興会が役割をしめるのが、大熊町の果樹組合であり、本席に居られる、太田稲尾さんが会長になられましたし、又畜産関係でも、町の研究会がたく結成される運びになつて居ります。御同慶にたえず今年こそ、進展の年として、農業近代化が着々と実行されることを、確信いたします。

農協合併に思う

農業基本法の制定にもなつて、農協の占める役割が、いぢだんと大切になり、その育成と強化が、絶対に必要となつた。政府でも、合併促進法を、統合組織整備要項などによつて、合併をすすめて、その強化をはかつている。
同一町村内に弱小農協が分立することが、新農村建設から、いよ／＼不合理的になつて来た。県内においても、次々と、農協の合併が実現され、双葉郡下においても、すでに三町においては、合併を實現して、着々と実績をあげている。
本年度は、県の指導で大熊町が郡内で、もつと合併条件に適している見地から、合併指定町にあがつている。大野農協は、再建整備の実績があがつて、急速な立ち直りがつて、すでに一昨年の総会において、満場一致で合併を決議して、日に熊町農協においても、

保健相談室

皆様の健康の、ほ持増進と、病気の早期発見の爲、一月より保健相談室を開設いたしますので、気軽に相談されます様に、お待ち致して居ります。

1、場所 大熊町公民館日本間
2、日時 毎月十日、二十日、三十日、但し日曜祭日は翌日とする

担当者 保健婦 柳井カネ子
4、対象者 大熊町民
5、相談内容 乳幼児 妊婦 成人病 家族計画 その他一般の健康相談

虎の様な精神で すゝみたい

町長 小畑 重

今年、虎年で御座います。今年が私達も、虎の様な精神で、一年を進みたいと思ひます。
年間には、なにかと困難もあること、思いますが、虎の様な気持で、これを克服してゆきたい

新入学児童への 入学通知書は

とびきましたか
大野小学校及び、熊町小学校に、来る四月一日をもって、新入学の児童にたいする、入学通知書は、一月十五日に、各区長の手を通して通知されました。
若しお手許に届きませんでした、申し出てくださいます。
―教育委員会―

あけまして、お目出度うございます。
一九六二年の新春を迎え、旧年中の公私の御援助と御支援に対し、深く感謝いたします。
今年もまた、倍旧の御支援の程、お願いいたします。

無事に、克ふく突破できまますように、皆様ととも、意義のある新年の計画に、話しあひ度いと思ひます。終りに、健康が何よりも大事で御座いますので、くれ／＼も、お体を大事になさいますように、おいのり致します。

町民みな／＼様の御協力により、町財政は好転しておりますが、実は、合併が、たなあげされて、のほ、遺憾であります。従つて今年こそ、健全な歩みをする様に立て直して行きたいと思ひます。終りにあたり皆様からの御協力ならびに閉結を、おいのりいたします。

昨年十月の役員会で、本問題を取りあげて、組合員の「総意」によつて態度を決す」との意見の一致をみて、検討中であつたが、いづれにしても、組合は組合員の組合の総意を重んじて、一月初から部落座談会を開いて意見を聞き、去る一月十三日を以て一応終了した。各部落とも多量集者は、必ずしも多くはなかつたが、いづれも真剣な討議が行はれ、合併については、全部落とも賛意を表明した。とまれ、西欧共同市場の強化でも、わかるように、経済の基盤はますます拡大され、ブロック化されて行く必然性を考えるとき、両組合の合併は一日も早い方が良好だろ、うし、これが為には煩をうし、話し合ひを続けた上で、組合員が充分に納得する様な方法でスムーズに実施する事が民主主義の途でもあり、将来の爲でもある。

「新春をいりどる」農協合併のごうき

組合員の絶対的協力の上で

熊野農業協同組合長 西村正

数年來の声であり、最近特に話題の焦点になつて来た大野、熊野両農協



◆1月6日公民館書道クラブの書初め◆
=会員数 48名 毎土曜日 午後 実習=
◇希望者は公民館へ申込のこと◇

一〇部落の組合員の声を聞く座談会を催した。町側よりは、町長、助役、経済課長、農協よりは、組合長、各部主任出席したし、時代の趨勢からして、農業構造改善に伴う健全農協の在り方として、弱小農協の統合、一町村一農協の重要性、更に合併についての時期と方法を話し合い、農協と合併促進に対する組合員の忌憚のない声を伺つた

座談会の際、繰返し申上げたように、十六日より県係官来所、大野、熊野両農協の財務監査が行はれる事になり、新たに合併後の近代的な経営計画等も樹立、明示されるので、これを資料としてまた部落座談会を催し、

縁組の時機到来

大野農業協同組合長 石田真宗

私は初春の名刺交換会で本年は、全国的に見て農業近代化発足の年であり、大熊町では特に農協合併の年にしたいと申上げました。合併をしてどこが良くなるか？それは良識ある皆様に今更申上げるまでもありません。

町村合併をして表玄関を一つにしたのだから台所の方を一つにする即ち政治経済の一体化であります。農村である本町ならびに議会としては農協を一本化して強い指導をして、所得格差にあえぐ地域住民の経済安定の基道にのり、

畜産振興(和牛研究会)

現金収入をふやして、農家経営を良くして行くその一つとして、去る一月十四日、関係者六〇名が大熊町公民館に集まつた。組合員の惜しみなき理解と協力を得て合併への認識度を高め、最終的には臨時総会を開催、組合員の絶対的協力のもとに悔いなき明朗なる縁結びをなし、組合員の盛り上げ、総意と組合員個々の福祉のために応じたいと思ひます。

志賀博(野二) 務、小山吉範(下二) 菅野祐 (農協畜産指導員) 顧問、町長、両農協長、共済組合長、両地区理事及支部長、(畜産組合) 青木進

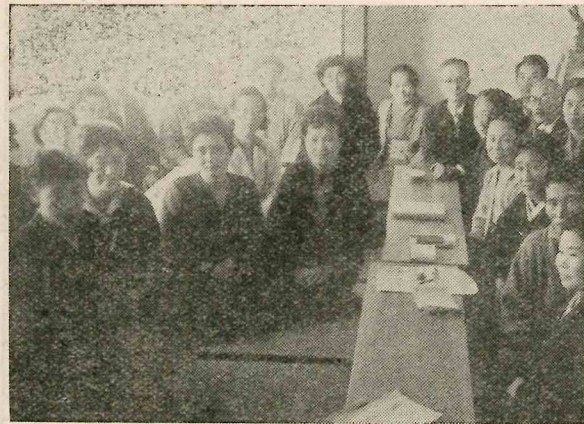
御承知のように農家は嫁になりてがなといふ現状の経済格差は、吾々農民の一致団結によつて、解消いたさねばなりません。幸ひ農業基本法が制定され、この国会では農地法や農協法の改正が行はれ、いよいよ農業近代化に国をあげて発足の年であります。吾々農協は国策の線にしたがつて、農業近代化の中心を推進力として、その使命は地域農民の活殺の鍵を握る程の重大なものであります。

スポーツ振興法

36年6月8日、スポーツ振興法が国会で可決、成立したが、この立法によつて、スポーツ振興審議会の設置、体育指導員の任命など、町スポーツ振興の面に重大な課題が投げかけられて来たので1月31日、議会文教厚生委員、教委、社教委、体協役員などの合同研究会を開いて対策を研究する。

婦人学級

12月・1月分



★ 12月11日 婦人学級協議会(実行委) ★

●12月24日「若妻学級」
「家庭に於ける子弟の教育」—小学低学年

●12月24日「一般学級」
「現在の物価と家計について」

●1月10日「一般学級」
「家計簿のつけ方」—講義及実習

●1月12日「若妻学級」
前段—生花の講義と実習

後段—和服の着付及化粧の仕方

●1月18日「学級合同編集委員会」
「婦人学級新聞編集会議」

学習状況は二月発刊の「婦人学級新聞」にのりますが、学習資料御入用の

12月・1月分
公民館を利用する活動

12月—会合回数—二八回
出入人員—四九五五人
一日平均、四八八

1月—20日まで—
会合回数、一九回
出入人員—二六六六人
一日平均、六三人

(県婦人学級生大会)
12月27、28日、四倉申で学級長の、熊安子さんと、山田ひで子さんと、出席。「ロールプレイング」の主役等として、活躍した。

1 どの保険にも入らないで、病氣や、怪我をして初めて、届出をする方がありますが、そのような不正な行為はやめて下さい。

2 被保険者証をなくする方がありますが、再交付をうける時は心ず、よくしらべてからにして下さい。

3 保険証を返さないでよそへゆく方がありますが、必ず返してからにして下さい。

4 特別の事情を、のぞいて下さい。

5 保険税を、滞納している方は、早く納入して下さい。完納している方に非常な迷惑をかけておられます。

6 三月一日より保険証の検認をうけたいので、無効になりますので、御注意下さい。

この検認のとき、いろ／＼の届出をする方が、ありますが、事務が順調にすすまずに、他に迷惑をかけるので、世帯内異動のあつた方は、すぐに印かん、と、保険証をもつて、役場へお出下さい。

国民健康保険係

「家計簿なんてつけたつてどうせ費うだけだからのだもの赤字家計などひまだれしてつけてられない」とよく聞きますが、私は赤字家計なればこそ、家計簿をつけるべきだと思えます。

毎日寝につく前五十分の時間をさいて今日一日の収入、支出を落ちなくつけ反省する時、必ず一つや二つ無駄のある事に気づきます。その無駄や欠陥を、見きわめ工夫してゆけば必ず、生活設計は向上して、黒字にする事が出来ましよう。

家計簿をつけて三十年

河西カッ

あきずに根気よくやる事がかんじんです。私も家計簿をつけ始めて三十年最初は、収入支出を付けてただけでしたから俸給日一週間前になると文たしになって随分苦労したものでしたが、年を重ねるにしたがつて、家計のやりくりも上達し、しつかりした予算も立つようになつてまいりました。

只今ではずつと婦人倶楽部家計簿を使用し居りますが、支出を副食、主食、調味料、嗜好品、住居用品、光熱水道、被服、保健衛生、職業、教育、教

就職地の子供たち。この地方出身の子供たちについて、雇主一部の声。

① 無口で一体何を考へてるかさつぱり判らな

② 雇主に何のことわりもなしに、勝手に止め

③ 雇主との、話しあい

★ 部落の寄りあい。

民主的な集まりを持てないものだらうか。

① 自分の意見も述べ、他人の意見もよくよく、態度。

② 酒を飲んで来て、大声で自分ばかり話したり、一寸した事で、すぐ怒る、等々。

養娯楽、交通通信、税金公共費、貯蓄保険とに分け、一番先に食物費、教育費、保険積立など毎月きまつて必要な金額を差引き残りを、実情に即して配分します。特に副食費は一ヶ月分をきめるだけでなく、更に一ヶ月分の予算を其の月の日数で割つて一日の割当て額をきめます。この割当額より少くてすんだ場合は、残額を翌日にまわします又超過した場合は、翌日は其の分だけ少く月末す。こうして予算に、月末が出来たり栄養が

よつたりする事がありま

せん。そして週末に、小計、月末に収支決算欄に記入、年末に総決算すれば教育費いくら、交際費いくら、とすぐわかる事になつておられます。私のうちでは三十六年度、中学と大学で教育費二十四万七千七百円かゝつて居りますが、家計簿をつけるからこそはつきりした数字が出、今年度の予算も立つわけです。年の始めに於て家族各々の、今年度中に買いたいものをつくりたいものを話しあひ、其の中でどうしても必要なものを、各月々に割り当て、予算にしばりせず、家族の栄養が低下したり、他人に不快を感じさせないよう、無理のない予算をたてるよう心掛けます。それに、不時の出費のため予備費をとる事と、将来に備へて僅かつつても、貯蓄をしたいと考へてます。

家計簿をつけることによつて、一家の経済が家族全部に明らかになるため、自然、家族も協力的になり、明るい、楽しい家庭になります。家計簿の下欄に日記欄を設けて予定の書類の提出日、税金の納入日、月謝保険の支払日、約束ことなどを記入、其の日の発信、受信、慶弔、来客、其の日の出来ごとなど、簡単に書きつけておきますが、後日、とても役に立ち、貴重な記録として残つて

おります。繰返しますが家計簿はお金のありあまる人だけがつけるものでなく、赤字経済に苦しむ人ほど、是非しつかりした予算をたて、それを実行する事によつて、自然に買物も上手になり、つけ買いも消滅して、現金買いに改まる事でしょう。始めは誰でも中断しがちですが、一にも二にも根気です。慣れますと三度の食事と同じく、家計簿をつけなければ眠れなくなりま。最後に只今物価値上り抑制運動が盛んに叫ばれて居りますが誠に結構ですが、それと同時に如何にして収入を倍増させて生活を、豊にするかというのを、考えなければならぬと思

集い

1 どの保険にも入らないで、病氣や、怪我をして初めて、届出をする方がありますが、そのような不正な行為はやめて下さい。

2 被保険者証をなくする方がありますが、再交付をうける時は心ず、よくしらべてからにして下さい。

3 保険証を返さないでよそへゆく方がありますが、必ず返してからにして下さい。

4 特別の事情を、のぞいて下さい。

5 保険税を、滞納している方は、早く納入して下さい。完納している方に非常な迷惑をかけておられます。

6 三月一日より保険証の検認をうけたいので、無効になりますので、御注意下さい。

この検認のとき、いろ／＼の届出をする方が、ありますが、事務が順調にすすまずに、他に迷惑をかけるので、世帯内異動のあつた方は、すぐに印かん、と、保険証をもつて、役場へお出下さい。

国民健康保険係

耳

就職地の子供たち。この地方出身の子供たちについて、雇主一部の声。

① 無口で一体何を考へてるかさつぱり判らな

② 雇主に何のことわりもなしに、勝手に止め

③ 雇主との、話しあい

★ 部落の寄りあい。

民主的な集まりを持てないものだらうか。

① 自分の意見も述べ、他人の意見もよくよく、態度。

② 酒を飲んで来て、大声で自分ばかり話したり、一寸した事で、すぐ怒る、等々。

簡易保険

① 入学者 (幼、小、中、大)

△期間—三七一二月

△金額—一口で二万以上の方

△記念品—ガク皿

「入学記念証書」

② 寅年生れの方

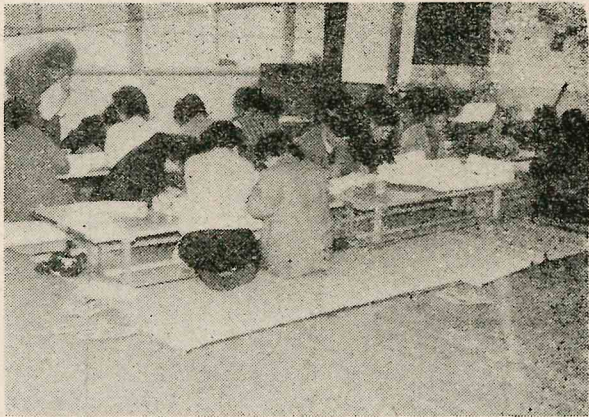
△期間—三七一二月

△金額—一口で三万以上の方

△記念品—寅を圖案化した灰皿

仙台郵政局保険部活では右の様記念加入をすすめてい

おられます。繰返しますが家計簿はお金のありあまる人だけがつけるものでなく、赤字経済に苦しむ人ほど、是非しつかりした予算をたて、それを実行する事によつて、自然に買物も上手になり、つけ買いも消滅して、現金買いに改まる事でしょう。始めは誰でも中断しがちですが、一にも二にも根気です。慣れますと三度の食事と同じく、家計簿をつけなければ眠れなくなりま。最後に只今物価値上り抑制運動が盛んに叫ばれて居りますが誠に結構ですが、それと同時に如何にして収入を倍増させて生活を、豊にするかというのを、考えなければならぬと思



◎ 農業経営簿記等の実習をする青年学級生。

農業青年学級

大熊町農業青年学級は文部省の補助対象学級として、学級生のもりあがる情熱と、たくましい意欲に支えられて、すいめられていくが、その綱領と経営方針はつぎの通り

綱領

私達は大熊町農業青年学級生として、自覚と誇りをもつて、民主主義と共同性を基盤とし、常に希望にもえる、考える自営農民となるため、次の実践に努めます。

- 一 責任。私達は自から考え且判断し、自分の行動に責任を持ちます。
- 二 希望。私達は人生に対して、常に明るい希望をもつて積極的にうちあたり、たくましく、力強く生き抜きます。
- 三 協同。私達はおたがいの心を合わせ、立場を尊重し、力をあわせて生活します。
- 四 友愛。私達は温い思いやりと誠実をもつて、よい仲間をつくります。
- 五 奉仕。私達はよろこんで、社会のために力になります。

経営方針

農家経営の基礎的な技術を習得する過程に於いて、地域社会のため、あるまじの姿をみつめ、社会の発展に前向きな姿勢で適応し、人生に新しい価値と文化を創造しようとする、情熱と自信に充ちた勤労青少年を育成する場とする。

戊辰軍記

吉田農夫雄

堀内隊磐城の国出陣のこと

相馬の藩論 きまるとなり、常陸の平潟港へ着航することとなり、江戸出陣は十一日か、十二日頃ではないか、との事です。とり急ぎ、お知らせするとともに、御意見を承りたいと思ひます。こえて六月十六日、前記の水谷長左衛門からの手紙と前後して、平潟に上陸した、奥羽総督、岩倉具視、正親町公華から、次の様な沙汰書が届きました。

「官軍が上陸したので、御用があるから、藩の重臣を至急、平潟港まで出頭させる様に。六月。」
奥羽総督府参謀
渡辺清左衛門
木梨精一郎

軍と対戦中である事実を責められて、奥羽追討の先鋒を、命ぜられるだろう。一方、奥羽同盟の各藩もまた、我藩が官軍側についたとわかつたら、藩領内に駐在している各藩の兵は、すぐに我藩を攻撃し、大兵が四境から攻撃して来る事は、必定である。

相馬藩兵磐城国に出陣

平潟に上陸した官軍は、すでに勿米に進入してその第一線は植田一帯を、新田山から小連合軍を守る東軍(奥羽連合軍)とにらみあつて居ります。泉、湯長谷、平など小藩は、ようやく危急に逼られて来ました。磐城方面に在陣している仙台藩からの援兵をうながす声が急となりまして

ので、六月二十四日、相馬一門の堀内大蔵に命じて、部下を率いて出陣させました。

- 同隊の編成は、
- 隊長一堀内大蔵
- 番頭一立野与次右衛門
- 全一富田五右衛門
- 小隊長一太田弥左衛門隊
- (銃卒一小) 森武兵
- 工隊(銃卒一小) 武野半兵衛隊(銃卒一小)
- 小田切伝兵衛隊(銃卒一小) 木幡源左衛門隊(銃卒一小)
- 半野嘉左衛門隊(農兵一小) 富田重之丞隊(農兵一小)
- 軍司一草野半右衛門
- 軍目一富田彦太夫
- 軍使一山岡左太夫
- 同 原伝右衛門
- 戦士一〇
- 大砲一五

輜重一池田喜左衛門(二書記一) 医師一 相馬一 堀内大蔵家来一〇 夫卒一三四 春からの長雨つゞきで、殆んど太陽をみる日もなく、寒暖の差の激しいこと、とても六月下旬の天候だとは思われません。堀内部隊は悪天候をおかして進軍し、この日、平城に到着し、その、先鋒、武野半兵衛の銃卒一小隊と半野嘉左衛門の農兵一小隊とは、明けて六月二十五日、平城の南西方、四里余りの新田山に進出して、仙台、泉の両藩兵及び幕府純義隊と合し、同地一帯の第一線防禦陣地につきましました。

